

二戸農業改良普及センターだより

第 84 号

かしおぺあ

平成 31 年 4 月 25 日発行  
二戸農業改良普及センター  
二戸市石切所字荷渡 6-3  
TEL: 0195-23-9208  
FAX: 0195-23-9387

[https://www.pref.iwate.jp/kenpoku/nino\\_noukai/index.html](https://www.pref.iwate.jp/kenpoku/nino_noukai/index.html)

(岩手県のHPから二戸農業改良普及センターで検索! → URL <http://www.pref.iwate.jp/>)

e-mail : [CE0027@pref.iwate.jp](mailto:CE0027@pref.iwate.jp)

# 新元号「令和」の始まりに際して

～二戸農業改良普及センター所長 星野 圭樹～

4月1日付けで異動して参りました所長の星野です。よろしくお願ひします。

さて、本年度から、県下の農業改良普及センターは、令和4年度を目標年度にした新しい「普及指導計画」を策定し、新しい組織体制での業務を始めています。

二戸農業改良普及センターでは、今回の定期人事異動により、新たに畜産担当2名が加わり、18名の体制になりました。

私どもの新しい普及指導計画では、「二戸地域の農業の目指す姿」を「いわて県民計画(2019～2028)」に即して、以下のとおりとしています。

- ① 経営感覚に優れた意欲と能力のある経営体が地域農業を牽引
- ② 生産者組織を中心に安全・安心で生産性の食料供給産地が育成
- ③ 地域資源の活用や交流などにより農山村が活性化

また、目指す姿を実現するための新しい組織体制は、以下のとおりです。

【経営指導課】大規模経営体の皆様に対する経営の高度化や所得向上に向けた個別支援・指導を担当します。

【産地育成課】生産者組織に対する新技術導入や産地構造改革の推進、販売額の拡大に係る支援・指導を担当します。

【地域指導課】地域の合意形成や組織育成、新規就農者の確保育成等、市町村と連携した地域課題の解決に取り組みます。

このように、農業改良普及センターは、支援対象を「大規模経営体等経営改善に意欲的な経営体」、「主体的に活動できる生産者組織」及び「新規就農者」等に重点化するとともに、県の施策と地域課題等を考慮して、「必要性及び緊急性の高い課題」に重点的に取り組みます。

農業生産を通じて、「いわて県民計画(2019～2028)」の基本目標である『東日本大震災津波の経験に基づき、引き続き復興に取り組みながら、お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて』を実現するためには、これまで以上に、関係機関・団体・農業者の皆様との協働の取組が必要です。

今後とも、御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願ひします。

# 普及センター 組織体制

マネジメントチーム	所長 ほしの けいき <b>星野 圭樹</b>	技術主幹兼 地域指導課長 すかわら ひろみ <b>菅原 浩視</b>	技術主幹兼 産地育成課長 ささぎ よういち <b>佐々木 洋一</b>	経営指導課長 こわた ひさし <b>小綿 寿志</b>	
					
		総務、地域指導、 集落営農	産地育成、花き	経営指導、農業経営	
経営指導課	上席農業普及員 こんの ぜんこう <b>昆野 善孝</b>		上席農業普及員 おの ひろし <b>小野 浩司</b>		主査農業普及員 あかさか しほ <b>赤坂 志保</b>
					
	経営指導総括、経営体育成		果樹、経営体育成		花き、経営体育成
	上席農業普及員 はたけやま こうこ <b>畠山 公子</b>		主査農業普及員 こまつ まゆみ <b>小松 真弓</b>		
					
	和牛繁殖、経営体育成		酪農、経営体育成		

はたけやま こうこ  
**富山 公子**

- ①出身地：盛岡市
- ②担当：和牛繁殖、経営体育成
- ③前任地：中央農業改良普及センター地域普及グループ
- ④趣味：素敵なおばあさんになるための修行（白味噌と梅干づくりが恒例行事です）
- ⑤好きな言葉：なせばなる
- ⑥ひとこと：畜産担当です。ぼーっとしない（牛に踏まれない）ようにがんばります。よろしくお願いいたします。

こまつ まゆみ  
**小松 真弓**

- ①出身地：福島県
- ②担当：酪農、経営体育成
- ③前任地：中央農業改良普及センター軽米普及サブセンター
- ④趣味：美味しいものを食べること
- ⑤好きな言葉：今日より若い明日はない！
- ⑥ひとこと：軽米サブセンターから引続き、二戸地域にお世話になります。よろしくお願いいたします。

さとう すぐる  
**佐藤 優**

- ①出身地：青森県
- ②担当：果樹
- ③前任地：新採用
- ④趣味：スノーボード・バレーボール
- ⑤好きな言葉：桃栗三年柿八年
- ⑥ひとこと：普及員として、少しでも早く農家の方々の力になれるようがんばりたいと思います。好きな果物はモモです。よろしくお願いいたします。



地域の皆さま、  
これからもよろしく  
お願いします！

## 転出職員の紹介

～ 地域の皆さま、たいへんお世話になりました ～

○三田重雄（所長）  
→農業研究センター 園芸技術研究部

○佐藤正一（技術主幹兼普及課長）  
→宮古農業改良普及センター

○高橋守（普及課長）  
→農業普及技術課

○安久津留奈（園芸経営体育成チーム）  
→農業振興課

○戸田沢ひかる（園芸経営体育成チーム）  
→中部農業改良普及センター



2 地域課題一覧及び体制(様式2-2号関連)

重点推進事項(大課題)	普及課題(中課題)	4年間の取組内容(小課題)	県重点プロジェクト	担当課 所内横断チーム
I 意欲と能力のある経営体を育成し、 農林水産業の振興を図ります	1 地域農業をリードする経営能力に優れた経営体の育成	(1) 大規模経営体等の課題解決支援 (2) 認定農業者の経営発展支援	○	○経営指導課 地域指導課
	2 次世代を担う新規就農者の確保・育成	(1) 新規就農者の確保 (2) 新規就農者の定着率向上		地域指導課
	3 経営体として事業承継可能な集落営農組織の育成	(1) 集落営農法人の設立及び農地集積支援 (2) 集落営農組織の生産・共同販売経理支援		○地域指導課 集落営農推進T
	4 酪農及び和牛繁殖経営体の生産性向上	(1) 乳牛の生産性向上及び後継牛確保支援 (2) 繁殖雌牛及び子牛の飼養管理技術向上支援	○ ○	経営指導課
II 収益力の高い「食料・木材供給 基地」をつくります	5 地域特性を生かした米の生産性向上	(1) 需要に応じた米の高品質安定生産 (2) 稲作生産部会の主体的活動促進	○	地域指導課
	6 畑作・特産作物の産地力強化及び生産性向上	(1) 雑穀生産基盤の強化 (2) 優良種子の安定生産 (3) 甘茶の生産拡大		○産地育成課 地域指導課
	7 革新技術・GAPの普及による野菜産地力の向上	(1) 環境制御技術の導入基盤整備 (2) スマート農業技術の現地利用体制整備(レタス) (3) GAPの普及・定着支援	○ ○ ○	産地育成課
	8 野菜生産組織の育成及び生産性向上	(1) 若者を核にしたきゅうり生産組織の育成支援 (2) きゅうり若手生産者の生産性向上支援 (3) 自ら課題解決に向けた活動ができる組織の育成		産地育成課
	9 生産組織の活性化と安定生産による花き産地の強化	(1) 自律的に発展する生産組織の育成 (2) 生産性向上と実需ニーズの対応への支援	○ ○	○産地育成課 経営指導課
III 農産物の付加価値を高め、販路 を広げます	10 ブランド果物産地の強化と果樹複合経営モデル の構築	(1) 生産組織等への支援によるブランド果物産地の強化 (2) 個別経営体の育成による果樹複合経営モデルの構築	○	○産地育成課 経営指導課
IV 一人ひとりに合った暮らし方が できる農山漁村をつくります	11 農村ビジネスの振興と農村の活性化	(1) 産直の顧客満足度向上及び課題解決支援 (2) 6次産業化の取組誘導及び所得向上支援 (3) 次代への食文化発信、伝承機会の拡大		地域指導課